



あたよい

はびねす nursery school

2024年

6月号

NO.3

雨の滴がアジサイの青やピンクを生き生きと輝かせ、すてきな風景を演出してくれる6月。

雨が降ると、カエルやカタツムリは喜んでるように思えます。きっと雨の日には、楽しい出来事がたくさんあるのでしょうね。

梅雨の晴れ間にきれいな青空が広がると、夏がそこまで来ていることが感じられます。

暑くなってくると、子どもたちは思っている以上に体力を消耗します。

水分補給や衣服の調整、室温管理を徹底し、健康にすごしていきたいと思います。

食育

先月、そらぐみさんが植えた夏野菜が生長中です。トマト・きゅうり・なす・オクラ・ピーマン・パプリカ・そして、久しぶりにメロンに挑戦です。

それから、緑のカーテンとして毎年やっていたゴーヤに代わって、しかく豆。

これらは「夏野菜」と呼ばれていることを知った子どもたち。たくさん穫れたら、「夏野菜カレー」を作ることを約束しました。より、力を入れてお世話してくれそうです。

大事です！運動と食のつながり

毎日、元気にあそんでいる子どもたちから私たちは、たくさんエネルギーをもらっています。

幼児期は、神経機能の発達が著しく、5歳までに大人の約8割程度まで発達するといわれています。

食べる・寝る・あそぶのリズムの安定が身体だけでなく、心の成長にもつながり、様々な危険から身を守る力を育ててくれます。

動きやすくなってきたこの時季。「走る」と「ぶ」や「よじ登る」「くぐる」「ぶら下がる」など汗をかいてたくさんあそんで、体も心も丈夫な子に育ってほしいと思います。

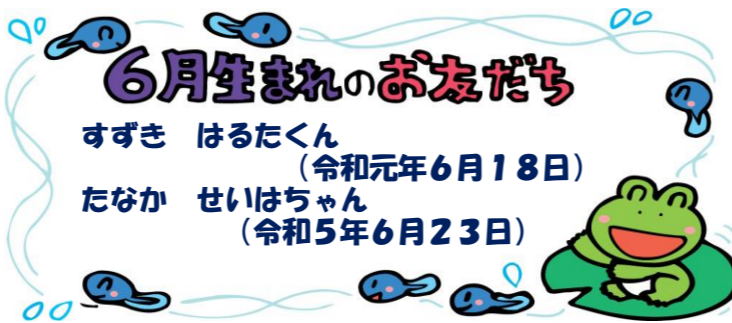
保健

とびひ

虫に刺されたら、とびひに気をつけましょう。虫刺され痕に膿をもった水疱ができ潰れてジュクジュクになったら「とびひ」になる危険性があります。とびひは、傷口に菌が入ることで、次々と広がってしまう皮膚疾患です。「おかしいな～」と思ったら、ガーゼで覆うなどして早めに受診してください。

ヘルパンギーナ

夏風邪の一種で高熱が出てのどの奥に小さな水疱ができます。熱は2~3日で下がりますが、水疱が破れるとのがしみるので、食事や水分が摂りにくくなります。感染症です。熱が下がり、普通に食事ができるようになるまではお家で様子を見るようお願いいたします。



6月生まれのお友だち

すずき はるたくん (令和元年6月18日)

たなか せいちゃん (令和5年6月23日)



「かむ」ことはいいこと尽くし！
「かむ」ことは、訓練によって身につきます。野菜を大きめに切ったり、加熱時間を短くしていったりと調理を少し工夫するとかみ応えがでます。

☆たくさんある「かむ」のいいこと！

- ・きれいな歯並びをつくる。
- ・頭の働きを良くする。
- ・味覚の発達を促す。 など。



沐浴・シャワーを始めます

蒸し暑くなり、たくさん汗をかくようになりました。さっぱりして快適に過ごせるよう、沐浴、シャワーをスタートします。タオルを1本持ってきてください。体調が悪い時は、体を拭くなどし、個別に対応しますのでお知らせください。



梅雨のあそび

一雨の日の散歩は 発見がいっぱい！

はびねすナーサリースクールは、アーケードに面しているので、雨の日もお散歩に出ることができます。「ポツポツ」や「ザーザー」などいろいろな雨の音を聞いたり、雨音に耳を澄ましたり、雨の中できれいに咲いている花をながめたり、カタツムリやだんご虫を探したり...この時期ならではの貴重な体験をしてほしいと思います。

そらぐみは、5月から水筒持参で登園しています。日ざしが徐々に強くなり、初夏の訪れを感じます。散歩や活動のあと、おいしそうにお茶を飲み、のどを潤す子どもたちです。ほし・つき・はなぐみは、給食室から出してくれます。水分補給をしながら気持ちよくすごしています。

〈水分補給 3つのコツ〉
熱中症が心配なこの時季、代謝のよい子どもたちにとって水分補給は欠かせません。

①お茶を ②少しずつ ③回数多くの3つが水分補給のコツ。

一度にたくさん飲むのではなく、のどが渇く前にこまめに摂ることが大切です。



年長・年中さんは、子どもを通してお家の方へ伝える練習をしていきたいと思えます。

大切な連絡は、毎日の「あゆみ」やボードなどでお知らせしますが、簡単な内容は自分の口からお家の人へ言うように伝えています。もし、お子さんが何か言ってるけれど、はっきり分からない時は「もう一度、先生に聞いてきてね」と言ってあげてください。

お仕事、家事、育児にお忙しいとは思いますが、お子さんとしっかりコミュニケーションをとってあげてください。

くり返し行いながら、意識を高めていきたいと思えます。



そらぐみ

異年齢クラスのそらぐみは、毎日にぎやかに過ごしています。年少・年中の子たちは、あそびや生活で分からないことがあると、年長さんに聞き助けてもらっています。年長さんも頼られることがうれしい様子です。

戸外活動では、あじさいの花を見つけ「きれいなね～」と話したり、葉の形の違いを見つけて楽しんでいます。6月も季節の変化を感じながら、戸外でもあそびたいと思います。

ほしぐみ

毎日のあゆみからお子さんの家での姿や過ごし方が、よくわかります。子ども達に「何を食べたの？」「どこへ行ったの？」...など聞いてみると、一所懸命、自分の知っている言葉で伝えてくれます。お家でも、保育園の様子も聞いてあげてください。そして、教えていただきながら、より連携をとり合い、一人ひとりの更なる成長を確認していきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

つきぐみ (2歳児)

あそぶ・食べる・眠るなどの生活も安定し、すっかり園生活に慣れ、心身ともに成長が感じられます。5月は気温も丁度よく、戸外活動もたくさん楽しむことができました。今月は梅雨の時期に入り、あまり外へ出ることができませんが、室内でも様々な遊びを工夫し、園生活を充実させていきたいと思えます。

鼻水・咳など体調を崩す子が多くなっています。予防や早目の受診をお願いします。

はなぐみ

今月より新しいお友達が仲間入りし、元気でにぎやかな声がたくさん聞こえてくるようになりました。新しい環境にも慣れてきて、周りのいろいろなものに興味をもち、触ってみようとしたり、泣いたり、笑ったり、怒ったり...様々な感情表現もみられるようになりました。

成長とともに、感染症などの病気にもかかりやすくなるので、家庭と連携しながらしっかりと体調管理をしていきたいと思えます。